

公民連携で自治体の破碎残さ物から金属回収・再資源化を推進 那須事業所 高度選別で那須塩原市の一般廃棄物のリサイクル実証事業を開始

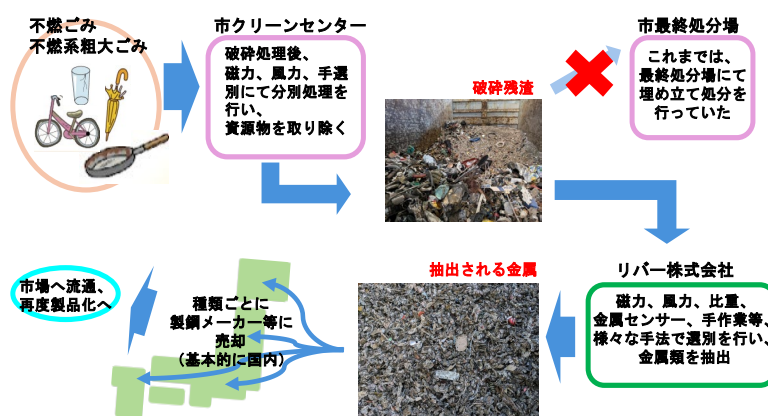
TRE ホールディングスグループの一員である当社は、那須塩原市との公民連携事業として、同市の一般廃棄物処理を担う「那須塩原クリーンセンター（以下「クリーンセンター）」で発生する不燃ごみ・不燃系粗大ごみ由来の破碎残さ物（以下「残さ物」）（※1）について、当社 那須事業所（以下「当事業所」）の高度選別技術を活用し、未利用金属等の抽出、再資源化を進める実証事業を開始いたします。なお、本事業は環境省「令和7年度地域の資源循環促進支援事業循環型ビジネスモデル実証事業」に採択されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

※1 主にアルミニウムや銅、ステンレス等の非鉄金属とプラスチック等の混合物で構成される

1. 実証事業の概要

那須塩原市では、2023 年3月に策定した「第2期那須塩原市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、市民・事業者・行政による協働でごみの減量化、再資源化を推進しています。そうした中、クリーンセンターでは、主に不燃ごみ・不燃系粗大ごみの処理工程で排出される残さ物について、未利用金属等の再資源化ができないまま埋立処分されているという課題がありました。

この課題に対し、当社は地域の資源循環スキーム構築を目的に、クリーンセンターの残さ物から未利用金属等の回収、および再資源化を進める実証事業を開始いたします。実証過程において、当社は当事業所の高度選別により未利用金属等の抽出、再資源化のほか、専門的見地からの効果検証、および市外への事業 PR も実施します。那須塩原市は実証事業の取りまとめを担います。



実証事業の流れ

■実証内容

実証名	不燃ごみ系破碎残渣内における金属類の高度リサイクル事業
実証期間	2025 年 8 月～2026 年 3 月(※2)
実証箇所	那須塩原クリーンセンター 施設の管理運営者である JFE エンジニアリング株式会社とも連携
期待される効果	最終処分場の埋立量および経費の削減、残さ物に含まれる未利用金属等の再資源化、近隣自治体への水平展開等
検証内容	埋立処分の削減量、埋立費用の削減効果、未利用金属等の再資源化に伴う事業採算性の確認

※2 実証内容を踏まえ、次年度以降の事業継続を検討

2. 今後の展望

本事業は、環境省「令和7年度地域の資源循環促進支援事業循環型ビジネスモデル実証事業」に採択されました。同事業を通じ、これまで埋立処分としていた残さ物から未利用金属等を抽出、再資源化することで、環境負荷の低減はもとより、処分費の削減や売却益の確保など、環境面、財政面の双方から持続可能な資源循環スキームを構築します。そして今後は、同様の課題に悩む近隣自治体に対して本循環スキームの水平展開も進めていきます。

当社は、これまでも那須塩原市と共にさまざまな取り組みを展開してきました。本事業についても、同地で長年事業を継続してきた当事業所ならではの取り組みと考えています。今後も地域に根付いた事業活動を基盤に、地域循環の輪を広げるべく公民連携事業を展開していきます。引き続き、当社は TRE グループが掲げる「WX (Waste Transformation) 環境企業への挑戦」(※3)のもと、廃棄物の可能性を最大化する挑戦を続けることで、高度循環型社会、および脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※3 廃棄物処理の技術的・採算的課題を克服し、資源やエネルギーへと変換する取り組みであり、動脈・静脈の枠組みを超えた“共創”により高度循環型社会、脱炭素社会の実現を目指すもの

以上

＜ 本リリースに関する問い合わせ先 ＞

リバー株式会社 経営企画部広報課

連絡先: 03-5204-1891 e-mail: kouhou@re-ver.co.jp